

- 書店で見つけた写真をお手本にした外観。玄関とベランダのアーチ型や、アイアン使いが南仏テイスト。
- アイアン製品はすべて同じ工房に制作を依頼。この手すりは、奥さまが基本デザインを描いたもの。引き戸のデザインともリンクしています。
- 次男の巧麻くんの部屋は、当分使わないだろうとハンモックをかけてご主人が寝ているそう。「意外にも寝心地バツグンです」。
- ベイウインドウにはカーテンボックス付きのエレガントなカーテンをかけて。ダイニングテーブルセットは浜田家具で購入。
- カウンターテーブルは、祖父が住んでいた古い家を解体するとき床の間の板をもらってご主人が作った、思い出深いもの。
- 長女の穂乃佳ちゃんの部屋。花柄の壁紙や猫の柄のカーテンは自分で決めたお気に入り。収納内の壁紙はディズニーのキャラクター。
- 玄関はスタンドグラスを施した飾り壁で、ゲスト用と家族用を分けてスッキリと。右の扉の奥がバイク用のガレージ。
- ガレージ&ロフトの全貌。基地のような空間は子どもだって大好き。占領されるのは仕方ないですね、お父さん。

山本建設株式会社

企業情報→P000

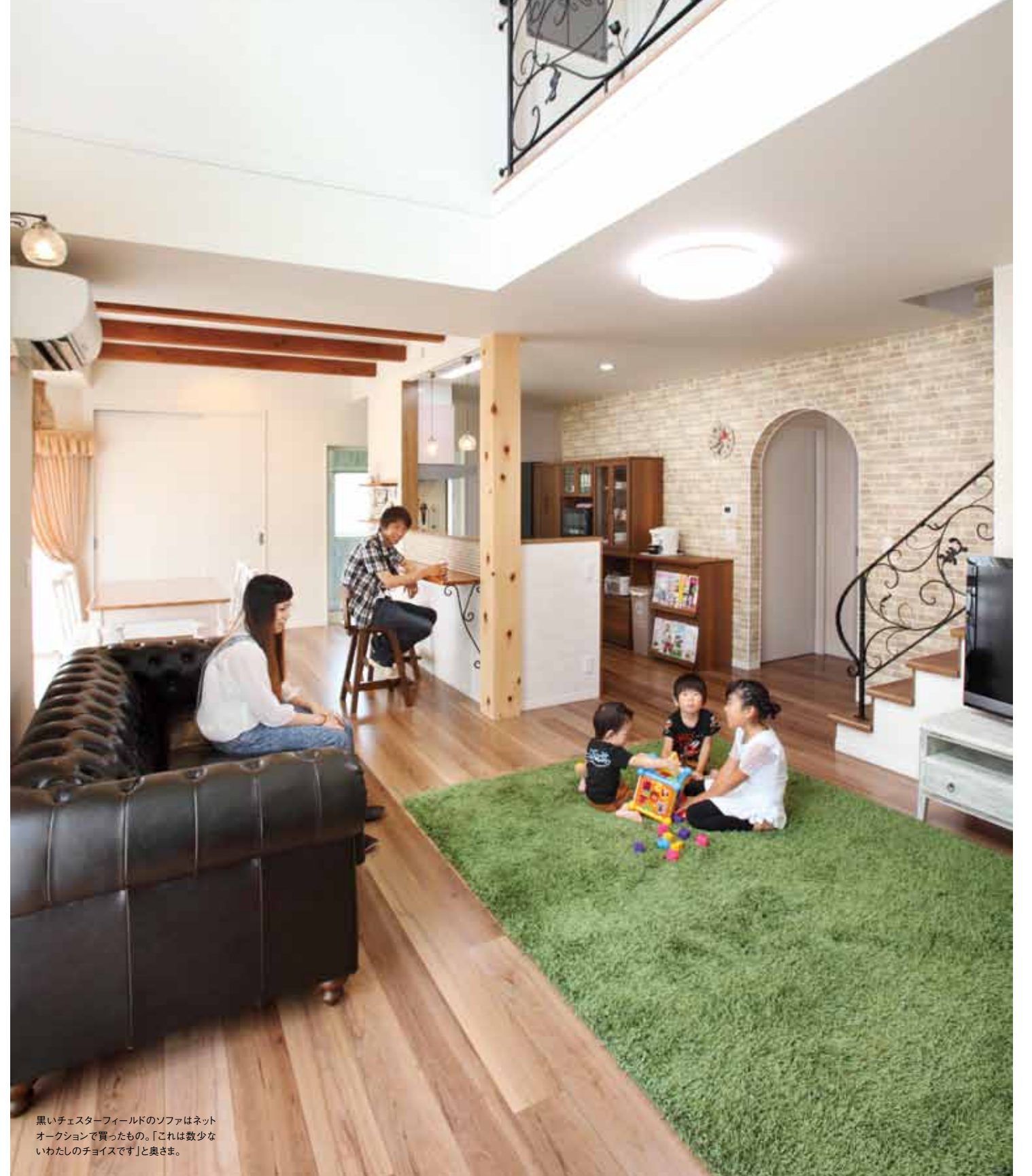
> N邸Housing data

家族構成 / 夫婦+子ども3人
 竣工 / 2014年7月 構造 / 木造軸組工法
 延床面積 / 164.79㎡(49.84坪)
 1F / 96.48㎡(29.18坪)
 2F / 68.31㎡(20.66坪)
 土地 / 約140坪(家族所有)

家族の集まるLDKの一部は、2階の天井まで吹き抜けです。2階の廊下に施された、唐草模様とバラをあしらった黒いアイアンの手すりが目に入り、スタイリッシュ。またアイアンもバラのモチーフも家全体にちりばめられました。統一感を演出。レンガの壁、アーチ型の出入り口、アイアンが支えるカウンターテーブルも、ご主人のアイデアというから驚きです。

家づくりを依頼したのは山本建設。こだわりの実現してもらおうなら社長と直接話のできる工務店を、と決めました。仕事帰りに3〜4時間。連日の打ち合わせで間取図を描きながら細部まで要望を伝え、プロの意見を返してもらったりとやりとりをするうちに信頼感も生まれていきました。

南仏風のこの家には裏の顔もあります。それがショールームのようにバイクが置かれたビルトインガレージ。ガレージのハシゴからも家の中からもアクセスできる中2階のロフトには、ご主人の趣味のエアガンがディスプレイ。壁には大型モニターがあつて映画やゲームも楽しめます。「秘密基地気分をと思ったのですが、子どもたちも占領されています」とご主人。そんな計算違いも、家の楽しみのひとつです。



黒いチェスターフィールドのソファはネットオークションで買ったもの。「これは数少ないわたしのチョイスです」と奥さま。

乃佳ちゃん、永麻くん、巧麻くんの3姉弟が元気いっしょに走り回るN邸。家づくりを考え始めたころご主人が書店で見つけたベイウインドウのある南仏風の家の写真です。急いで帰宅して奥さまに見せたところ「いいね、いいね」と話が始まりました。外観だけで内部の写真はなかったため、凝り性で多趣味なご主人主導で外観に合う間取りを考えました。

家族の集まるLDKの一部は、2階の天井まで吹き抜けです。2階の廊下に施された、唐草模様とバラをあしらった黒いアイアンの手すりが目に入り、スタイリッシュ。またアイアンもバラのモチーフも家全体にちりばめ

special house CASE

00

ベイウインドウのある家は、1枚の写真をお手本に作りました。

ご主人が書店で見つけた1枚の写真から始まった家づくり。こだわりが、いっぱいです。